

## 大会運営に関する申し合わせ事項

本大会は、2024 年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールにより実施するが、その運営にあたっては、下記の事項を本大会の申し合わせ事項とする。

1. 大会出場メンバーは、参加申込書の通りとし、監督会議において確認されたメンバーとする。選手の追加、変更は認められない。
2. 指導者資格登録証と本人確認及び記録員資格の確認は、用具点検の際に行う。  
※毎試合行なう。点検者は、競技役員(審判員、記録員、運営委員)とする。
3. 第一試合の出場チームは、試合開始予定時刻の 30 分前までに、以後の試合に出場するチームは前の試合の 4 回終了時に、打順表(5 枚 1 組)に必要事項を記入し、必ず「ふりがな」を付けて、当該試合球場本部に提出すること(チーム名、選手名はプログラムの通りに記載すること)
4. ベンチは、組合せ番号の若い方を一塁側とする。
5. フィールドインングはベンチに入ることを許された、ユニフォームを着用した監督・コーチ・選手で行うこと。後攻めのチームより 5 分間とする。ただし、大会運営の関係で時間を短縮することもある。
6. 試合開始前(ベンチ入り後)の練習は、ファール地域及び外野部分において行うことができるが、投球練習およびキャッチボールとする。
7. 試合に出場する選手は、ホームベースを挟んで整列し、挨拶をすること。
8. 捕手は、スロートガード付きマスク(SG マーク)、捕手用ヘルメット(JSA 検定マーク)が入っているものを着用しなければならない。
9. 引き分け試合か無効試合のみ、サスペンデットゲームを採用する。なお、担当審判員が変わることがある。
10. 選手の交代は、監督が速やかに球審に申し出ること。(OUT の選手を先に、IN の選手を後に言う。) ★無通告がないように注意すること。
11. 試合中の球場ファール地域での投球練習は、バッテリー 1 組とする。
12. 選手間の打ち合わせは、1 イニング 1 回とするよう指導する。(競技者必携より抜粋)
13. 落雷防止のため、雷鳴が聞こえた場合は、直ちに試合を中断する。
14. チーム関係者は、試合中に通信機器(スマートフォン等)を競技場内および観客席で使用してはいけない。
15. 試合前にロジンバックを各チームに渡すこととする。
16. 競技運営の細部については、(公財)日本ソフトボール協会が制定する「競技運営に関する注意事項」を適用する。
17. 監督が審判員に選手の交代や抗議等をするときは、サングラスを着用しないこと。
18. ベンチ内に競技使用以外の物(自前のイス等)は持ち込まないこと。
19. 決められた場所以外での喫煙は禁止とする。※会場内は全面禁煙となっている。
20. 荒天により試合が大会日程中に終了できない場合は、主催者が協議のうえ決定する。